令和４年度　日南市立吾田東小学校　学校関係者評価書

４段階評価	４・・・達成（期待以上） ２・・・不十分（やや期待を下回る）	３・・・ほぼ達成（ほぼ期待どおり） １・・・改善を要する（期待を下回る）

	評価項目及び評価指標	方策・手立て	アンケート 児童	アンケート 保護者	アンケート 教師	総合評価	結果の考察・分析及び改善策等	関係者評価
学力の向上	【①　授業力】 ○　分かる・できる・楽しい授業を目指す。	○　学習規律を整え、指導体制の工夫改善に努め、学力の向上を図る。	3.5	3.5	3.1	3.4	○　昨年度と比較すると、全ての項目において0.1ポイントアップしており、全体的に学びに向かう姿勢が向上している。タブレットの活用については、校内研修に位置づけ継続しており、学習時だけでなく、活用場面が広がってきている。学習形態としては、３年生以上の少人数指導、高学年一部教科担任制を継続して実施しており、学力の底上げに努力している。今後も継続していく。 ○　読書に関する取組の職員と児童の評価の差については、コロナ禍における読み聞かせ実施の見合わせが原因だと考えられる。	3.3
	【②　基礎基本】 ○　学習内容の理解とそれを活用する場を多く設けることで**基礎基本の定着**を図る。	○　授業において、習熟や個別指導の充実を図るとともに、活用問題に積極的に取り組ませる。〔自ら学ぶ力〕	3.5	3.5	3.2	3.4		
	【③　読書習慣】 ○　自らの興味関心に即した**読書ができる**児童を育てる。	○　学校図書司書や読み聞かせボランティアを積極的に活用し、読書環境の充実を図る。〔他者から学ぶ力〕	3.8	3.5	2.8	3.4		
	【④　ＩＣＴ機器の活用】 ○　**タブレットの活用**を図る。	○　タブレットを活用し、主体的に学び、確かな学力の向上を目指す。	3.8	3.6	3.1	3.5		
豊かな心の育成	【⑤豊かな感性の向上】 ○　児童の表現力や豊かな感性の向上に努める。	○　豊かな体験活動や作品掲示、発表、出品などを通して、児童の表現力や豊かな感性の向上に努める。〔自然から学ぶ力〕	3.3	3.4	2.7	3.1	○　校内作品展示や校外作品展応募などを実施したが、充実したとは言い難く、職員の評価が低かった。版画制作については、担任だけではなく校内の職員の協力を得ながら作品づくりに取り組んだ学級も見られた。 ○　人権担当や計画委員会の取組を中心に学校全体としていじめのない学校づくりに取り組んだ。深刻化しているケースはないが、常に起こりうるという危機感をもって、指導・支援にあたっている。学校が楽しいと回答した児童は９５％であったが、楽しくないと回答した児童については、個別対応の更なる充実を行っていく。 ○　規範意識の醸成については、機会を捉えてタイムリーな指導を継続してきた。全校が静寂に包まれる場も多くなってきている。表面化したＳＮＳ上のトラブルはなかったが、未然防止のために非行防止教室を実施した。 ○　縦割り清掃が復活し、教師も共に取り組んだことで清掃活動の充実が図られ、校内のボランティア活動が増えてきている。	3.3
	【⑥学級経営】 ○　児童が自己有用感や肯定感をもつ学級づくりに努める。	○　思いやりの心・温かい人間関係の醸成に努め、「学校が楽しい」と感得できるようにする。〔他者から学ぶ力〕	3.6	3.4	3.1	3.4		
	【⑦　基本的な生活習慣】 ○　**規範意識を身に付け**、自ら考え判断し、行動できる児童の育成に努める。	○　「あいさつ・会釈」「無言の場」「１分前着席・立腰」など学校全体での統一した指導のもと、規範意識を身につけさせる。	3.3	3.3	3.0	3.2		
	【⑧　危機回避能力の育成】 ○　**危機回避**について、自ら考え、判断し、行動できる児童の育成に努める。	○　交通安全、避難訓練、情報モラル、非行防止の指導を通して、危機回避能力を育成する。〔社会から学ぶ力〕	3.5	3.5	3.0	3.3		
	【⑨　勤労奉仕】 ○　勤労を尊び、進んでみんなのために活動できる児童を育てる。	○　異年齢構成の縦割り班を編成し、清掃活動の充実を図る。 ○　奉仕活動・ボランティア活動を通して、公共のために役立とうとする態度を育む。〔社会から学ぶ力〕	3.8	3.4	3.0	3.4		
たくましい体づくり	【⑩　体力向上】 ○　**進んで運動に親しむ**児童を育てる。	○　運動会、持久走大会や縄跳び大会等、目標となる取組を設定し運動意欲を高める。	3.5	3.4	3.0	3.3	○　感染拡大防止をしながら、様々な活動を実施してきた。特に運動会を全校で実施できた達成感の評価は高かった。 ○　健康意識の向上に関しては、取組の推進に努力したものの治療率の伸び悩みが見られる。（１月末現在治療率４６％） ○　弁当の日については、柔軟な取組を提案した。取組困難な家庭があり、個別対応を実施した。近年、家庭生活における個別支援の必要性が高まってきている。 ○　始業時刻に登校できない児童数は減少してきている。担任だけでなく、複数の職員で対応している。養護教諭が定期的に健康安全に関する情報提供を行ったり、学校保健委員会を実施したりした。今後も継続し、更なる意識向上に努める。	3.0
	【⑪　健康意識】 ○　自らの**体や健康に対する意識**が高い児童を育てる。	○　検診結果をふまえた保健指導を推進し、健康意識を高める。 ○　保護者の啓発を進め、肥満指導や治療率の向上を図る。	3.7	3.4	2.9	3.3		
	【⑫　食に関する指導の充実】 ○　**「食」に関する指導**を充実に努め、「食」に関心をもつ児童を育てる。	○　弁当の日の取組や給食指導を核として、「食」に関する指導を充実する。	3.8	3.5	3.0	3.4		
	【⑬　健康安全教育の充実】 ○　**健康安全教育**の充実に努める。	○　「早寝・早起き・朝ご飯」の実践に努める。 ○　学校保健委員会の実施、保健だよりの発行により、保護者への啓発に努める。	3.4	3.4	3.1	3.3		
家庭との連携	【⑭　情報発信】 ○　**家庭や地域に対し適切な情報発信**を行い信頼される学校を目指す。	○　学校だよりの発行やホームページの内容を常に更新させ、学校の今の様子が発信できるようにする。	3.8	3.4	3.1	3.4	○　タイムリーな情報を発信するよう心がけた。信頼を得るためには、発信した情報に対する具体的取組の更なる充実を図る必要がある。 ○　防犯ブザーの携帯率は、昨年同様に高学年になるにつれて低くなっていたため改善が図られなかった。再度、対策を検討していきたい。ＰＴＡやボランティア、警察等の登下校時の見守りは今年度も充実しており感謝している。重大事故等の発生も見られなかった。 ○　学校行事等の実施により少しずつ直接保護者と話す機会も増えてきている。担任任せにせずにチームとして対応するケースが増えてきている。今後も関係機関と連携して、速やかな初期対応、確実な継続対応をしていきたい。	3.0
	【⑮　防犯意識】 ○　自分でできることは自分でする習慣を育てる。	○　防犯ブザーの携帯の奨励や登下校時の安全指導をＰＴＡと連携して行い、児童の安全を守るように努める。〔自ら学ぶ力〕	3.2	3.5	3.1	3.3		
	【⑯　情報モラルの育成】 ○　情報に関するモラルに対する意識を高める。	○　参観日で情報モラルに関する授業を行ったり、学校保健委員会でメディアコントロールの大切さについて、親子で意識を高めたりする機会を設ける。〔自ら学ぶ力〕	3.7	3.3	2.9	3.3		
	【⑰　家庭との連携】 ○　**関係機関と連携**しながら、家庭との関わりに努める。	○　学校と保護者が密に連携し、課題について実態を共有したり、解決に寄り添ったりする。	3.5	3.3	3.2	3.3		
地域	【⑱　地域との連携】 ○　**地域と連携**し、ふるさとを愛する児童を育てる。	○　地域学校協働活動推進員の積極的な活用により、教育活動を充実させることで、ふるさとを愛する児童を育てる。	3.5	3.3	3.1	3.3	○　地域学校協働活動推進員の積極的な取組により充実した取組ができている。	3.0

学校運営協議会委員	ご　意　見　等
藤　井　秀　雄 四月一日　美代香 別　府　信　一 隈　本　佳　宏	○　日南市の子供達は読書数が多いというニュースを聞いて嬉しく思います。挨拶についてはバラツキがあるようだが、これは、親が子供に教えることである。何もかも学校が抱え込むのではなく、家庭教育の更なる充実を願う。親の愛情を感じる活動として弁当の日などの取組回数を増やしてほしい。 ○　学校に着くと同時に、校門に並んだ上級生の大きな声の挨拶に、「今日も頑張ろう」という気持ちが出てきます。そして、誰とでもなく昼休みに下足場所ではほうきを持ち、率先して掃いている児童が日替わりでいます。よくタブレットを持って、学習に取り組んでいます。また、充実した環境の元で勉強している児童は、それぞれの活動に生き生きと取り組んでいると感じます。学校からの発信という点で、児童の作品（俳句、作文など）投稿に取り組んでほしい。 ○　ホームページは、学校のイメージそのものであるため、今後も魅力あるホームページ作成に努めていただきたい。子供会の活動が少なくなり、地域との交流が困難になってきている。吾田まちづくりなどの積極的な参加に期待したい。 ○　コロナ禍で色々な制約がある中でも、できることをやっていただいていることに感謝いたします。特に運動会では、全児童が一斉に参加できたことは、保護者も児童も喜んでいました。引き続き、よろしくお願いいたします。